

2021年3月期 第2四半期決算説明会

業績レビューと
各プロジェクトの進捗報告

タカラバイオ株式会社

2020年11月12日

本日の内容

- 21/03期第2四半期業績
- 21/03期通期業績予想
- 各プロジェクトの進捗状況

21/03期第2四半期 業績

(百万円)	21/03期 第2四半期	前期比	8月4日 予想比
売上高	17,393	+942 +5.7%	+522 +3.1%
売上総利益	11,827	+1,498 +14.5%	+1,196 +11.3%
販売費及び 一般管理費	8,090	+797 +10.9%	▲40 ▲0.5%
営業利益	3,736	+701 +23.1%	+1,236 +49.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,274	+199 +9.6%	+1,026 +82.2%

売上高

- 一般研究用試薬は減収、新型コロナウイルス検査関連製品が大幅伸長。
- 受託サービスは新型コロナウイルスワクチン関連受託等により堅調に推移。

売上総利益

- 売上高の増加、原価率の低減（製品構成変化・生産効率向上）により増益。

営業利益

- 販売管理費が研究開発費を中心に前期より増加したが、売上総利益の増加効果が大きく、増益。

3

(注) いずれも前期比に関する説明 

21/03期第2四半期業績 売上高

(百万円)	21/03期 第2四半期	前期比	8月4日 予想比
研究用試薬	13,336	1,512 +12.8%	551 +4.3%
理化学機器	466	▲153 ▲24.7%	52 +12.7%
受託サービス	3,373	1,411 +72.0%	▲77 ▲2.2%
遺伝子医療	215	▲1,828 ▲89.4%	▲4 ▲1.9%
売上高合計	17,393	942 +5.7%	522 +3.1%

研究用試薬

- 新型コロナウイルス検査関連製品が大幅伸長。
- 一般研究用試薬は減収。

理化学機器

- 前期に販売を終了した質量分析装置の影響が残り減収。

受託サービス

- 新型コロナウイルスワクチン関連受託などもあり全般に堅調に推移。

遺伝子医療

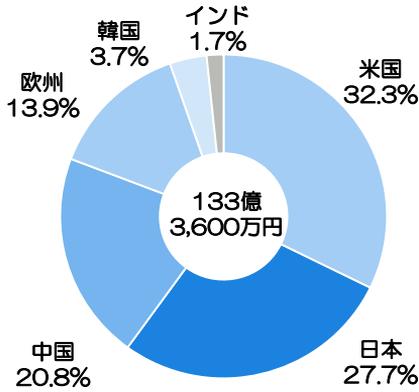
- 対価料収入の減少などにより、減収。

4

(注) いずれも前期比に関する説明 

21/03期第2四半期業績 研究用試薬の外部売上高（連結）

海外売上高比率：72%

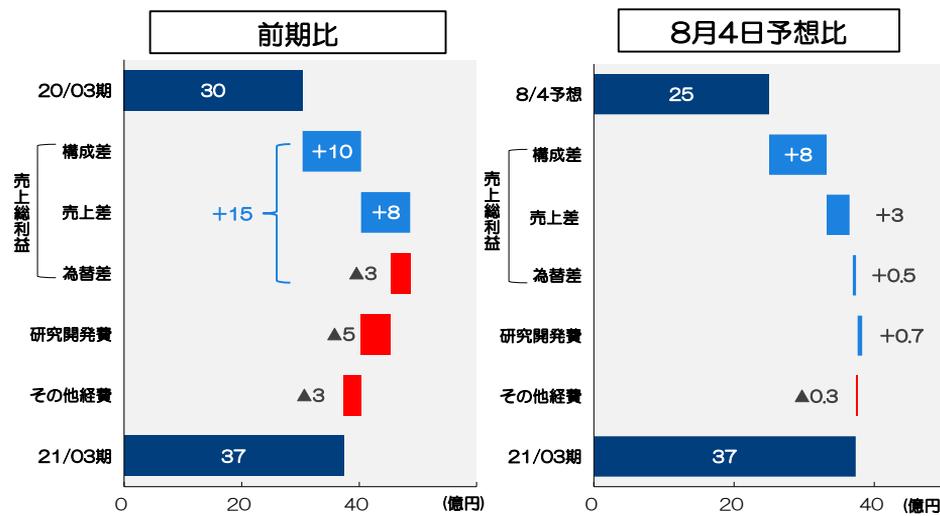


(百万円)	21/03期 実績	前期比		
		増減	増減 (替影響を除く)	増減率 (替影響を除く)
米国	4,302	▲127	▲55	▲1.3%
日本	3,697	1,085	1,085	+41.6%
中国	2,773	2	150	+5.4%
欧州	1,852	476	553	+40.2%
韓国	488	28	63	+13.8%
インド	222	46	63	+36.4%
計	13,336	1,512	1,861	+15.7%

5



21/03期第2四半期業績 営業利益



6



本日の内容

- 21/03期第2四半期業績
- 21/03期通期業績予想
- 各プロジェクトの進捗状況

7



21/03期通期 業績（予想）

(百万円)	21/03期 通期予想	前期比	8月4日 予想比
売上高	40,800	+6,234 +18.0%	+1,200 +3.0%
売上総利益	25,379	+4,273 +20.2%	+2,002 +8.6%
販売費及び 一般管理費	17,379	+2,548 +17.2%	+502 +3.0%
営業利益	8,000	+1,725 +27.5%	+1,500 +23.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5,000	+1,180 +30.9%	+1,000 +25.0%

売上高

- 新型コロナウイルス関連製品・サービスの伸長などによる増収。

売上総利益

- 主に売上増による増益。

販売費及び一般管理費

- 研究開発費、人件費を中心に費用増の計画。

営業利益

- 12期連続増益を計画。

8

(注) いずれも前期比に関する説明



21/03期通期業績 売上高（予想）

(百万円)	21/03期 通期予想	前期比	8月4日 予想比
研究用試薬	29,940	+5,100 +20.5%	+2,337 +8.5%
理化学機器	1,454	+211 +17.0%	+226 +18.5%
受託サービス	8,539	+2,352 +38.0%	▲1,310 ▲13.3%
遺伝子医療	865	▲1,430 ▲62.3%	▲53 ▲5.8%
売上高合計	40,800	+6,234 +18.0%	+1,200 +3.0%

研究用試薬

- 一般研究用試薬は前年度水準までは戻らない一方、新型コロナウイルス検査関連製品は伸長。

理化学機器

- PCR装置が伸長。

受託サービス

- 全般に堅調に推移、新型コロナワクチン関連受託も見込む。

遺伝子医療

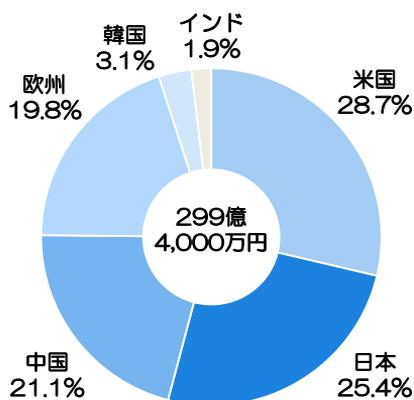
- 対価料収入の減少などにより、減収。

9

(注) いずれも前期比に関する説明 

21/03期通期業績 研究用試薬の外部売上高（予想）

海外売上高比率：75%

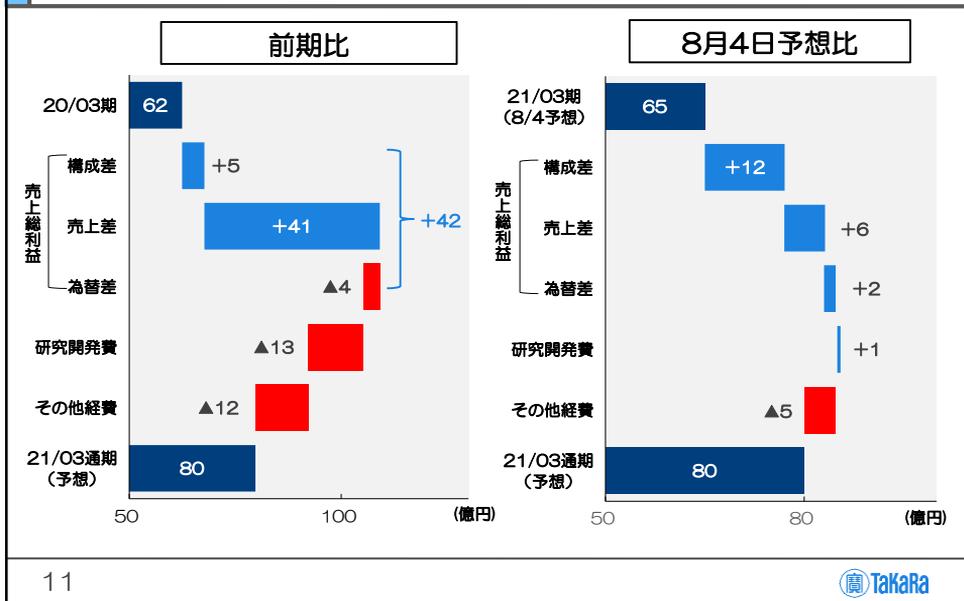


(百万円)	21/03期 実績	前期比		
		増減	増減 (影響を除く)	増減率 (影響を除く)
米国	8,594	▲257	▲86	▲1.0%
日本	7,601	1,464	1,464	+23.9%
中国	6,309	400	594	+10.1%
欧州	5,940	3,223	3,244	+119.4%
韓国	933	58	106	+12.2%
インド	561	212	272	+77.9%
計	29,940	5,100	5,594	+22.5%

10



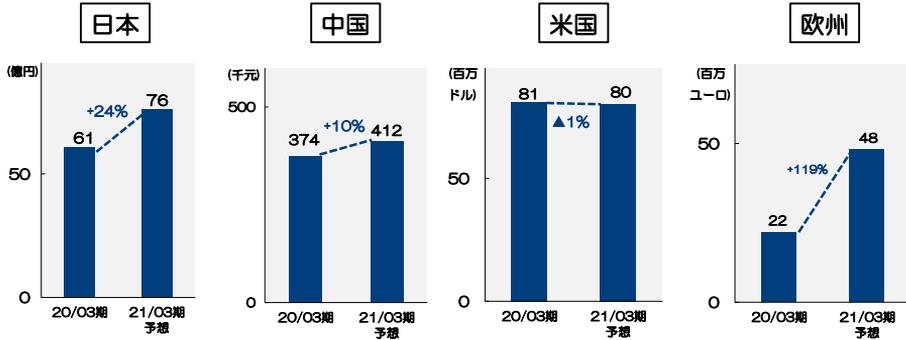
21/03期通期業績 営業利益（予想）



本日の内容

- 21/03期第2四半期業績
- 21/03期通期業績予想
- 各プロジェクトの進捗状況

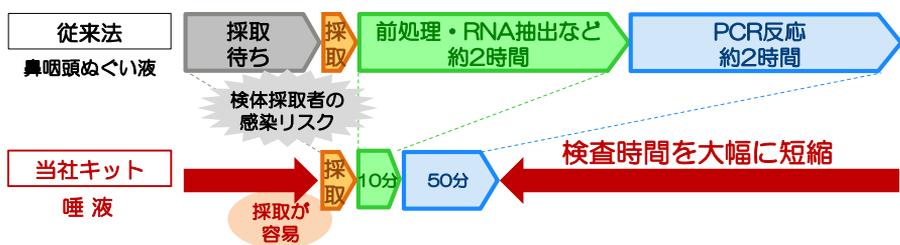
研究用試薬事業は、新型コロナウイルス関連分野を含むアプリケーション領域の拡大と先端研究用製品開発に注力する



通期予想(試薬全体)：主要4地域では、米国のみが前期並み、その他の地域は増収。

- 一般研究用試薬： いずれの地域も、前年度水準までは回復しない見込み。
- 新型コロナウイルス検査関連試薬： 日本・欧州で需要が強いが、中国では減少傾向。米国では増加傾向。

新型コロナウイルスPCR検査試薬
迅速・簡便検査キットを体外診断用医薬品として販売開始



研究用試薬
SARS-CoV-2 Direct Detection RT-qPCR Kit

5月 発売

RNA抽出試薬を不要とし、
検査時間を約1時間に短縮

9月 パーソナルケア製品を発売

PCR検査工程の精度確認が可能

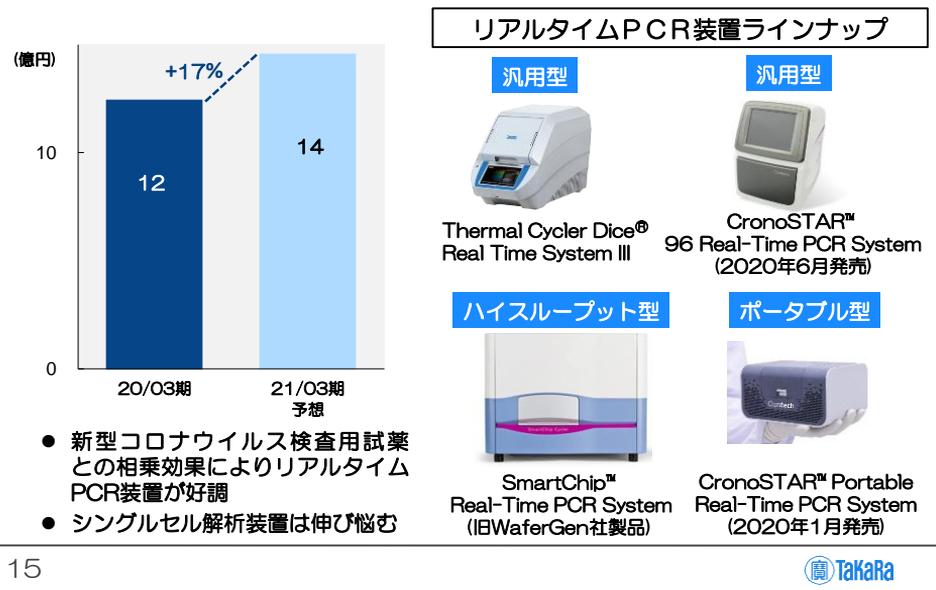
体外診断用医薬品
Takara SARS-CoV-2
ダイレクトPCR検出キット

10月 製造販売承認取得(保険適用)

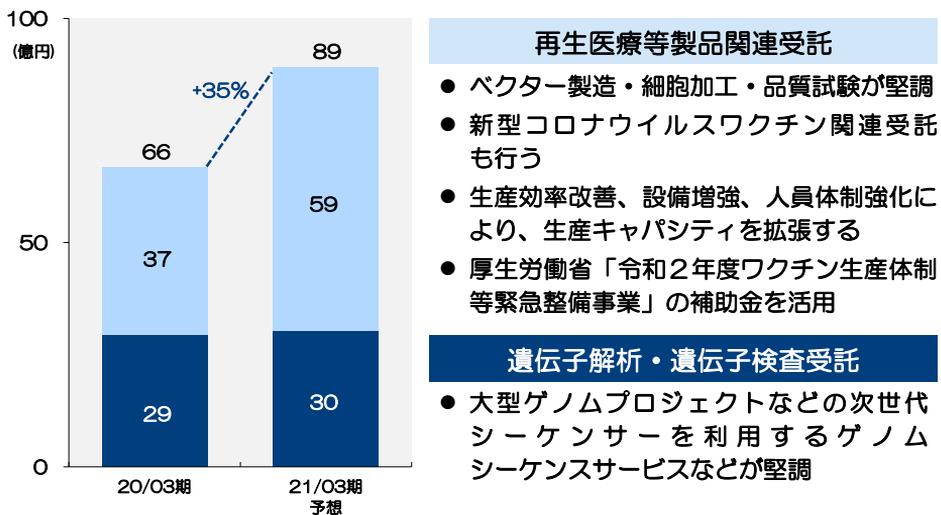
11月 販売開始



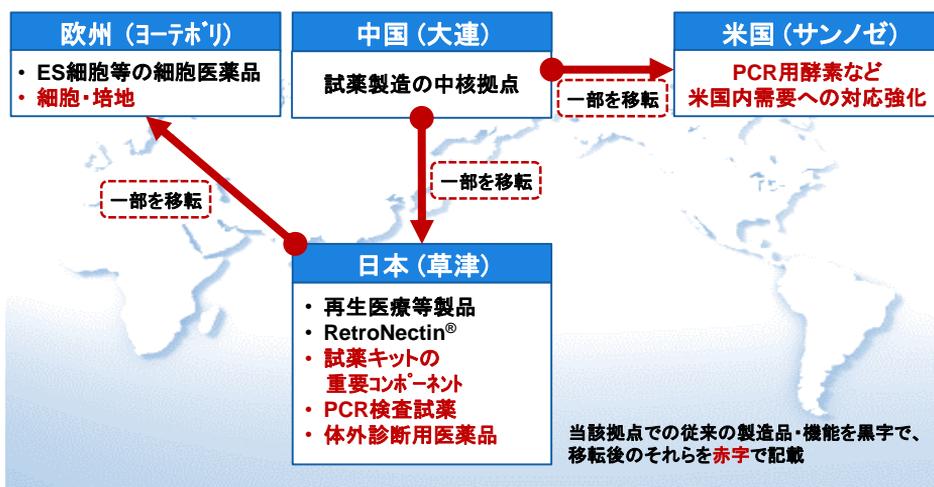
理化学機器では、新型コロナウイルスPCR検査需要が増加
さまざまなアプリケーション領域に適應させた新しい機種の開発を進める



CDMO事業の生産キャパシティを增強し、
体制最適化により、さらなる事業拡大を目指す



効率性向上と、リスク低減のバランスを踏まえた グローバルで多極的な製造体制への再編



17



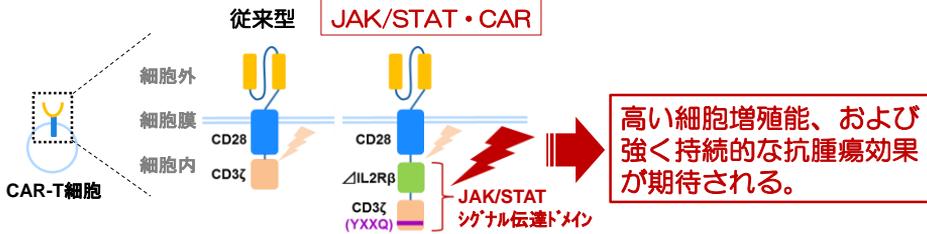
大塚製薬株式会社へ国内導出した 開発プロジェクトの進捗

<p>TBI-1301 (NY-ESO-1 siTCR®)</p>	<p>■滑膜肉腫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製造販売承認申請準備中 ・ 先駆け審査指定制度対象品目 ・ 希少疾患用再生医療等製品指定 <p>■適応拡大を検討中</p>
<p>TBI-1401 (C-REV)</p>	<p>■膵臓癌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第Ⅰ相臨床試験終了 ・ 適応拡大を含め国内開発計画を検討中
<p>TBI-1501 (CD19・CAR)</p>	<p>■成人ALL (急性リンパ芽球性白血病)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験実施中 <p>■適応拡大を検討中</p>

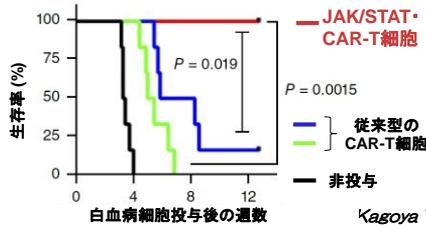
18



TBI-2001 : CD19・JAK/STAT・CAR遺伝子治療プロジェクトの早期の臨床試験開始を目指す



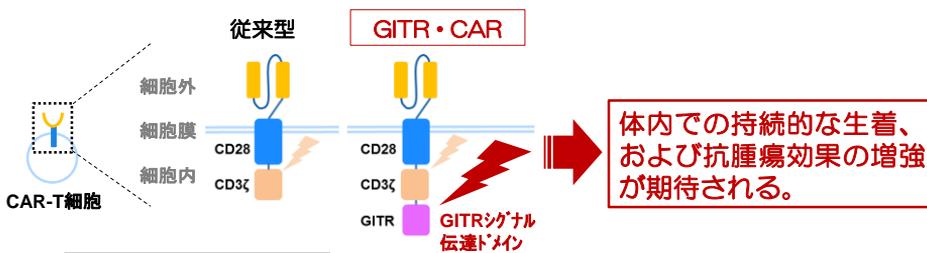
マウス実験データの一例



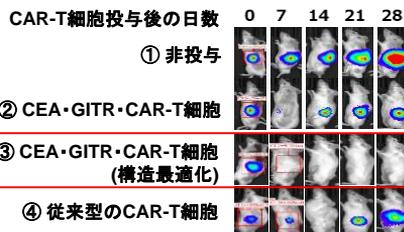
白血病細胞を移植したマウスにJAK/STAT・CAR-T細胞を投与した結果、従来のCAR-Tに比べて、生存期間の延長と強い抗腫瘍効果が確認された。

Kagoya Y, et al, Nature Medicine 2018, 24(3), 352-359 より改編

TBI-2002 : CEA・GITR・CAR遺伝子治療プロジェクトの早期の臨床試験開始を目指す



マウス実験データの一例



癌細胞を移植したマウスに、構造を最適化したCEA・GITR・CAR-T細胞を投与した結果、顕著な抗腫瘍効果が確認された。

当社 天石ら 2020, 日本がん免疫学会総会にて発表 (若手研究奨励賞受賞)

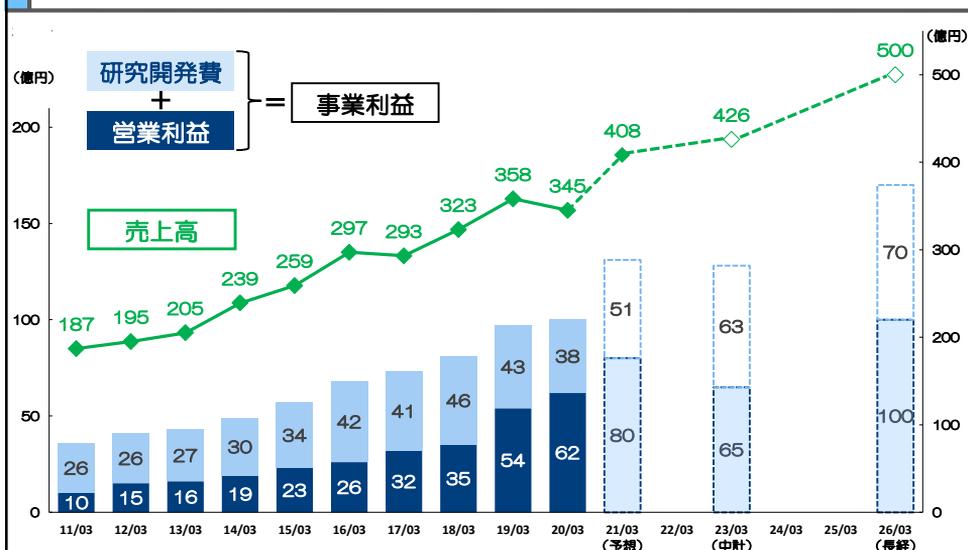
遺伝子医療事業の 各臨床開発プロジェクトの進捗状況

プロジェクト/開発品	対象疾患	開発段階		
		非臨床	臨床試験	
遺伝子改変 T細胞療法	日本※1 滑膜肉腫	NY-ESO-1・siTCR® (TBI-1301)	非臨床	第I/II相 終了
			カナダ 固形がん	医師主導治験 進行中
	日本※1 成人ALL※3	CD19・CAR (TBI-1501)	非臨床	第I/II相 進行中
	カナダ 血液がん	CD19・JAK/STAT・CAR (TBI-2001)	非臨床	
	日本 固形がん	CEA・GITR・CAR (TBI-2002)	非臨床	
腫瘍溶解性 ウイルス	日本※1 脾臓がん	C-REV (TBI-1401) 一般名:canerpaturev	非臨床	第I相 終了
	韓国※2 全疾患		非臨床	
	米国 メラノーマ		非臨床	医師主導治験 進行中

21

※1 大塚製薬(株)と提携 ※2 東亜ST(株)と提携 ※3 急性リンパ芽球性白血病

過去10年間の業績推移と 「中期経営計画2022」・「長期経営構想2025」の目標値



22

参考資料

- 21/03期第2四半期 連結業績
- 21/03期通期 連結業績（予想）
- 21/03期第2四半期 カテゴリー別売上高
- 21/03期通期 カテゴリー別売上高（予想）
- 21/03期第2四半期 研究用試薬の所在地別売上高
- 21/03期通期 研究用試薬の所在地別売上高（予想）
- 会社別業績（21/03期第2四半期、通期予想）
- 為替レート（20/03期、21/03期予想）

23



【参考資料】

21/03期第2四半期 連結業績

（百万円）

	21/03 第2四半期	前期比		前回予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	17,393	942	5.7%	522	3.1%
売上原価	5,565	▲555	▲9.1%	▲673	▲10.8%
売上総利益	11,827	1,498	14.5%	1,196	11.3%
販売費及び 一般管理費	8,090	797	10.9%	▲40	▲0.5%
営業利益	3,736	701	23.1%	1,236	49.5%
経常利益	3,820	858	29.0%	1,260	49.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,274	199	9.6%	1,026	82.2%

24



【参考資料】

21/03期通期 連結業績（予想）

（百万円）

	21/03 通期	前期比		前回予想比	
		増減	増減率	増減	増減率
売上高	40,800	6,234	18.0%	1,200	3.0%
売上原価	15,420	1,961	14.6%	▲802	▲4.9%
売上総利益	25,379	4,273	20.2%	2,002	8.6%
販売費及び 一般管理費	17,379	2,548	17.2%	502	3.0%
営業利益	8,000	1,725	27.5%	1,500	23.1%
経常利益	8,100	1,752	27.6%	1,500	22.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,000	1,180	30.9%	1,000	25.0%

25



【参考資料】

21/03期第2四半期

カテゴリー別売上高

（百万円）

	21/03期 第2四半期	前期比		前期比	
		増減	増減率	増減	増減率
研究用試薬	13,336	1,512	12.8%	551	4.3%
理化学機器	466	▲153	▲24.7%	52	12.7%
受託サービス	3,373	1,411	72.0%	▲77	▲2.2%
遺伝子医療	215	▲1,828	▲89.4%	▲4	▲1.9%
売上高合計	17,393	942	5.7%	522	3.1%

26



		21/03期通期				【参考資料】
		カテゴリー別売上高（予想）				（百万円）
	21/03期 通期	前期比		予想比		
		増減	増減率	増減	増減率	
研究用試薬	29,940	5,100	20.5%	2,337	8.5%	
理化学機器	1,454	211	17.0%	226	18.5%	
受託サービス	8,539	2,352	38.0%	▲1,310	▲13.3%	
遺伝子医療	865	▲1,430	▲62.3%	▲53	▲5.8%	
売上高合計	40,800	6,234	18.0%	1,200	3.0%	

27 

		21/03期第2四半期				【参考資料】
		研究用試薬の所在地別売上高				（百万円）
	21/03期 第2四半期	前期比	為替の影響 （前期比）	前期比 （為替の影響除く）		
米国	4,302	▲127	▲71	▲55		
日本	3,697	1,085	-	1,085		
中国	2,773	2	▲147	150		
欧州	1,852	476	▲77	553		
韓国	488	28	▲34	63		
インド	222	46	▲16	63		
研究用試薬計	13,336	1,512	▲348	1,861		

28 

21/03期通期 研究用試薬の所在地別売上高（予想）（百万円）				
【参考資料】				
	21/03期 予想	前期比	為替の影響（前 期比）	前期比（為替の 影響除く）
米国	8,594	▲257	▲171	▲86
日本	7,601	1,464	-	1,464
中国	6,309	400	▲193	594
欧州	5,940	3,223	▲20	3,244
韓国	933	58	▲48	106
インド	561	212	▲60	272
研究用試薬計	29,940	5,100	▲494	5,594

29 

会社別業績 (21/03期第2四半期、通期予想) (百万円)				
【参考資料】				
	21/03期 第2四半期		21/03期 通期（予想）	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
タカラバイオ（単体）	12,596	2,239	27,048	3,949
Takara Bio Europe（連結）	1,945	210	6,163	1,002
宝生物工程(大連)	2,901	1,618	5,164	2,385
宝日医生物技術（北京）	3,439	701	7,416	1,345
Takara Korea Biomedical	588	99	1,073	172
DSS Takara India Pvt. Ltd.	225	45	573	70
Takara Bio USA Inc.	4,929	88	10,411	418

30 

【参考資料】

為替レート（20/03期、21/03期予想）

(単位：円)	20/03期 第2四半期	20/03期 通期	21/03期 第2四半期	21/03期 通期
	実績	実績	実績	予想
米ドル	110.06	109.03	108.25	106.90
ユーロ	124.32	122.03	119.34	121.60
人民元	16.20	15.77	15.38	15.30
100ウォン	9.61	9.36	8.97	8.90
インドルピー	1.57	1.55	1.46	1.40
スウェーデン クローナ	11.83	11.53	11.20	11.5

31

 TakaRa

将来の見通しに関する注意事項

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

お問合せ先：事業管理部
E-mail: bio-ir@takara-bio.co.jp

 TakaRa